

## 久留米大学を受診した患者さんへ

「中部胆管癌に対する PD と胆管切除の比較」の研究に使用する情報について

この研究では、久留米大学を受診し、手術・検査の際に採取し保存されている以下の  
を使用します。

- 1) 期間：2001（平成 12）年 1 月から 2010（平成 21）年 12 月
- 2) 受診科：外科
- 3) 対象疾患名：中部胆管癌
- 4) 使用する試料（情報）：診療情報

あなたの試料を今後の医学の進歩のために研究に使用させていただきたくお願い申しあげ  
ます。研究の内容の詳細は以下のとおりです。

研究内容をよくお読みになり、もし研究にご協力いただけない場合は、お手数ですが下記の  
連絡先までご連絡ください。

研究ご協力の撤回受付は研究成果の公表前までとなります。  
ご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

- 1) 研究組織：所属：外科学講座

研究代表者：助教 新井 相一郎

研究分担者：教授 奥田 康司

助教 川原 隆一

助教 室屋 大輔

- 2) 研究の意義と目的：

- ・ 中部胆管癌症例に対する分節胆管切除術、膵頭十二指腸切除術の予後を比較する
- ・ 分節胆管切除術後に断端陰性化目的で追加の膵頭十二指腸切除術を行った症例の予後が、  
当初から膵頭十二指腸切除術を行なった症例と同等かどうかを検討する

- 3) 研究の方法：・ 診療録ベースの後ろ向き研究

- 4) 研究期間：平成 27 年 11 月倫理委員会承認後～平成 29 年 12 月 31 日

- 5) 上記の試料（情報）の使用を選定した理由：病理組織結果などを参照するため。

- 6) プライバシー保護・人権保護・倫理的配慮について：診療情報については匿名化し、個人を特定できないように情報管理を行います。

- 7) 研究成果の発表の方法：学会などで発表予定です。

- 8) 利益相反：本研究は特定企業からの資金援助はありません

- 9) 事務局、問い合わせ、連絡先：

代表者氏名/所属：新井 相一郎（久留米大学医学部医学科外科学講座助教）

住所：〒830-0011 久留米市旭町 67 番地

連絡先：☎0942-35-3311（内線 3539）